

R4. 11. 22

先日は、保育参観に来ていただきありがとうございました。子ども達は、『おちばシャックシャック』の絵本に興味をもったので、はっぱ遊びをすることにしました。はっぱを踏むと音がすることや、はっぱをとばすと踊っているように見えることなど、絵本にでてきた子のように再現して楽しんでいました。子ども達の“やってみたい”を大切にしていきたいです。また、どんぐりや、空き箱を持ってきていただきありがとうございます。大切に使用させていただきます。

### こんな遊びをします

#### 友達や先生と一緒にふれあって遊ぶ

- ・異年齢児の真似をして、レストランごっこや、ごちそうをつくって遊ぶ。
- ・自然物を使って、飾るものを作ったり、手作り楽器を作ったりして遊ぶ。

#### 体を動かして遊ぶことに興味をもったり、楽しんだりする

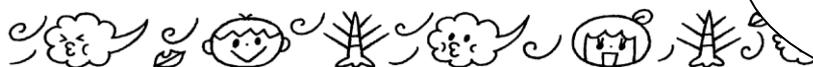
- ・鬼ごっこやわらべ歌遊びをして、友達や先生と一緒に走ったり、かけ合いを楽しんだりする。
- ・ボールを投げたり、受けたり、転がしたりすることを楽しむ。

#### 生活に必要な活動を自分でしようとする

- ・先生に教えてもらいながら袖を出したり、ホックを止めたりして冬服の着脱をする。
- ・戸外から帰ったら、手洗い、消毒をする。

#### こんな歌を歌います

- ・ゆき
- ・サンタクロース
- ・お正月



### かけ紐をお願いします！

朝夕は寒くなり、ジャンパーなどの上着を着て登園する日もあるかと思えます。

上着をフックにかけても落ちないように、かけ紐をつけてください。記名も忘れないようにして下さい。

また、気候や体調に応じてタイツやベスト、カーディガンなども着用しても良いです。着用する場合は、黒や灰色、白など、落ち着いた色の物をお願いします。





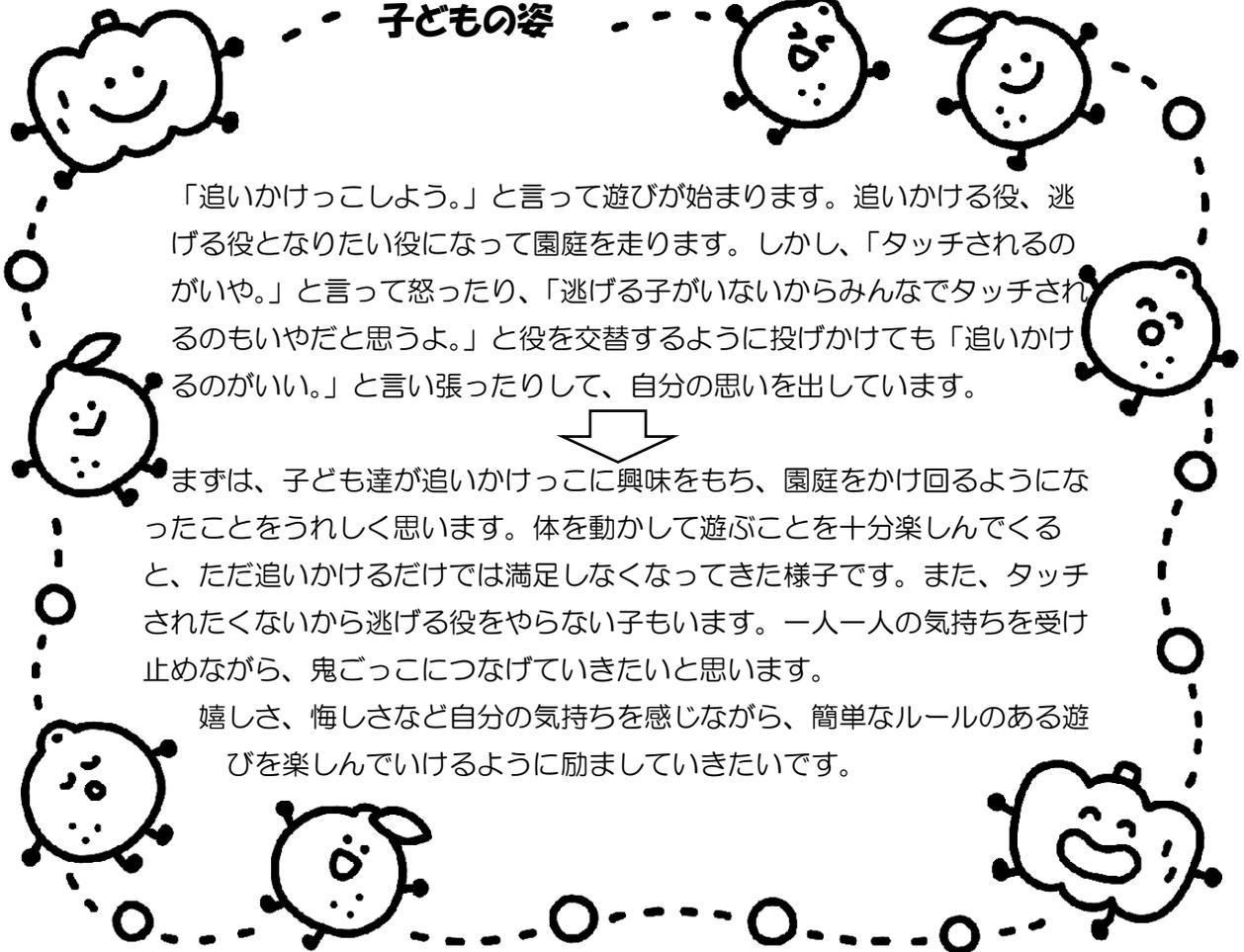
正しく鼻をかんで、  
気持ちよく過ごそう

風邪のウイルスや細菌がはいつてくると鼻の粘膜がはれ、いつも以上に液体を出します。透明の鼻水が出ると、風邪のひき始めで、黄色い鼻水になると、ウイルスと戦っているということです。栄養や十分な睡眠をとって、元気な体で過ごしましょう。

鼻水はすするより、だしましょう。鼻水が出たら、ティッシュペーパーでかみましょう。反対側の鼻を押さえて口から息を吸い、優しく片方ずつかみます。間違ったやり方をすると鼻血がでたり、耳が痛くなったりすることがあります。鼻をかんだ後は必ず手を洗いましょう。

正しい鼻のかみ方をお家でも、練習できるといいですね。また、はなかみは、いつでも使うことができるように、毎日ポケットにいれておいてください。

### 子どもの姿



「追いかけてこしよう。」と言って遊びが始まります。追いかける役、逃げる役となりたい役になって園庭を走ります。しかし、「タッチされるのがいや。」と言って怒ったり、「逃げる子がいないからみんなでタッチされるのもいやだと思うよ。」と役を交替するように投げかけても「追いかけるのがいい。」と言い張ったりして、自分の思いを出しています。

まずは、子ども達が追いかけてこに興味をもち、園庭をかけ回るようになったことをうれしく思います。体を動かして遊ぶことを十分楽しんでくると、ただ追いかけるだけでは満足しなくなってきた様子です。また、タッチされたくないから逃げる役をやらない子もいます。一人一人の気持ちを受け止めながら、鬼ごっこにつなげていきたいと思ひます。

嬉しさ、悔しさなど自分の気持ちを感じながら、簡単なルールのある遊びを楽しんでいけるように励ましていきたいです。